



## 1 推進方針を策定する背景

### (1) 国連における2030アジェンダの採択

2015年9月の国連総会で「持続可能な開発のための2030アジェンダ」（以下「2030アジェンダ」）が採択されました。2030アジェンダは、経済、社会及び環境の三側面を不可分として調和させる統合的取組を目指しており、その中で、誰一人として取り残さない（leave no one behind）を基本理念とし、17のゴールと169のターゲットで構成される持続可能な開発目標（SDGs）が示されています。

### (2) SDGsに関する国の取組

国では、SDGsの実施を総合的かつ効果的に推進するため、内閣総理大臣を本部長、全閣僚を構成員とする「持続可能な開発目標（SDGs）推進本部」を2016年5月に内閣に設置するとともに、2016年12月には、2030アジェンダに取り組むための国家戦略として「持続可能な開発目標（SDGs）実施方針」を定めています。

## 2 推進方針の目的とビジョン

### (1) 推進方針の目的

国の「持続可能な開発目標（SDGs）実施方針」では、地方自治体における各種計画や戦略、方針の策定や改訂の際に、SDGsの要素を最大限反映するなど、SDGs達成に向けた地方自治体の取組を促進することが位置づけられています。

そのため「沖縄21世紀ビジョン」の将来像の実現に向けて、全県的なSDGsの推進にあたって、基本的な方向性等を「沖縄県SDGs推進方針」として決めました。

### (2) 本県が目指すビジョン

本県は、県民全体で共有する沖縄の2030年を目途とする将来像として「沖縄21世紀ビジョン」を策定しています。

同ビジョンの基本理念及び将来像は、SDGsの基本理念や17のゴールなど重なるところが多いことから、本県では「沖縄21世紀ビジョン」の将来像の実現に向け、SDGsを推進し、新たな時代に対応した持続可能な沖縄の発展を目指します。

## 3 本県におけるSDGs推進の基本的な方向

### (1) 基本的な方向

「沖縄21世紀ビジョン」に掲げる将来像の実現に向け、SDGsを推進することとし、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」の計画期間（2022年3月まで）においては、同計画を基本として施策を展開します。「沖縄21世紀ビジョン基本計画」の「基本施策」を推進方針の「基本施策」として位置づけるとともに、新たな課題への対応など、SDGsに関する施策を充実させます。

2022年から始まる新たな振興計画においては、SDGsの理念や施策等を盛り込むとともに、新たな振興計画を踏まえ、推進方針を新たに策定します。

各分野別計画の推進においては、推進方針を踏まえるとともに、計画策定又は改訂等の際には、原則として、SDGsの要素を最大限反映することとします。

### (2) SDGs推進における視点

SDGsの推進にあたっては、統合的な視点とバックキャストिंगの視点から、関係部局の密な連携により、施策を展開する必要があります。

また、自らの取組に加え、県民、企業、各種団体など、多様なステークホルダーの主体的な取組を促進し、これらの連携しながら、県民参加型のSDGsを推進することが重要です。

#### ※統合的な視点

経済・社会・環境の三分野の関連課題との相互関連性・相乗効果を重視し、統合的に解決する視点

#### ※バックキャストिंगの視点

目指すべき社会の姿から振り返って現在すべきことを考える視点

### (3) 推進方針の期間

推進方針の期間は、沖縄21世紀ビジョン基本計画の終了年である2022（令和4）年3月までとし、新たな振興計画の策定を踏まえ、その後の期間における推進方針を新たに策定します。



## (4) 推進体制と方策

### 1) 沖縄県SDGs推進本部の設置

SDGs推進にあたり、知事を本部長とし、各部局長で構成する「沖縄県SDGs推進本部」を設置し、全庁的にSDGsを推進します。

同推進本部の下、関係部局の連携を促進し、統合的なSDGsの推進を目指します。

### 2) 国との連携

国の「持続可能な開発目標（SDGs）実施方針」では、各種計画等にSDGsの観点を取り入れ、必要に応じた関係制度改革の検討や適切な財源確保に努めるとしています。

SDGs推進にあたっては、これらの各種制度を活用する等、国と連携しながら効果的に施策を推進します。

### 3) 市町村との連携

SDGsの全県的な展開においては、市町村との連携が必須であり、県の取組や県内外の動向などの情報共有や連携した取組等を促進します。

### 4) ステークホルダーとの連携

沖縄県はSDGs推進の旗振り役として、自ら率先してSDGsを推進しながら、県民、企業、各種団体等との連携を促進していきます。

SDGsの推進を全県的に展開するため、多様なステークホルダーの交流等を促進し、連携しながらSDGsを推進する体制を構築します。

### 5) SDGsの普及啓発

SDGsの普及啓発に取り組むとともに、県職員のSDGsに対する理解を深める取組や市町村に向けた取組を推進します。

SDGsとの関連性が高いイベント等におけるSDGsの情報発信や刊行物、パンフレット等におけるSDGsのロゴや関連するアイコンを積極的な活用により、普及啓発に繋がります。

県が自ら実施する普及啓発に加え、SDGsに取り組む企業や団体等とのパートナーシップによる普及啓発を推進します。

## (5) フォローアップ

SDGsの各施策のフォローアップは、基本的に沖縄21世紀ビジョン基本計画に関するPDCAと一体的に行います。

## (参考) SDGsの17のゴール

	1 貧困をなくそう
	2 飢餓をゼロに
	3 全ての人に健康と福祉を
	4 質の高い教育をみんなに
	5 ジェンダー平等を実現しよう
	6 安全な水とトイレを世界中に
	7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
	8 働きがいも経済成長も
	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
	10 人や国の不平等をなくそう
	11 住み続けられるまちづくりを
	12 つくる責任、つかう責任
	13 気候変動に具体的な対策を
	14 海の豊かさを守ろう
	15 陸の豊かさを守ろう
	16 平和と公正をすべての人に
	17 パートナーシップで目標を達成しよう